

中国地方における高原のスゲ属植物

岡 本 香*

昭和50年 9月16日受理

まえがき

筆者は1957年以来、中国地方産のスゲ類99種12変種について、既に学会や文献などで報告している。今回は標高約200~970mにある高原地域で、生育するスゲ類を検討した。この稿は1975年8月現在、確認された55種4変種のスゲ類について、その目録などを記載する。

調査地域の概要

調査地域は、一般に高原とよばれている地域で、次の通りである。

〔岡山県〕

恩原高原

この高原は標高約800mで、三国山(1252m)の山麓に広がる平原であり、付近には吉井川の源となる恩原貯水池や牛の放牧地がある。この地域のスゲ類は22種1変種を採集した。

吉備高原

この高原は弥高山(654m)を中心に、南に続く標高約500~600mであり、この地域のスゲ類は20種2変種を採集した。

黒岩高原

この高原は鳥取県の県境近くにあり、標高960mの草原地帯で、付近には加茂川の水源地や大高山(989.9m)などがある。この地域のスゲ類は26種を採集した。

高清水高原

この高原は岡山県と鳥取県の県境にあり、標高975.6mのゆるやかな草原地帯で、付近にはウラン鉱床の埋蔵地である人形峠(735m)や人形仙(1004m)などがある。この地域のスゲ類は30種1変種を採集した。

日本原高原

この高原は標高220~300mで、那岐山(1240.3m)・滝山(1196.5m)・広戸山(1075.5m)などの裾野に広がる平原であり、付近には鉢巻山(266m)や塩手池・広谷池などがある。この地域のスゲ類は24種2変種を採集した。

* 岡山理科大学生物学教室

蒜山高原

この高原は標高約 500 m で、岡山県と鳥取県の県境にある上蒜山 (1199.7m)・中蒜山 (1122 m)・下蒜山 (1100.5 m) の山麓に広がる原野である。この地域のスゲ類は26種 2 変種を採集した。

吉井高原

この高原は標高400mで、付近には高之峰 (516.7m) や血洗滝などがあり、放牧地となっている。この地域のスゲ類は21種を採集した。

〔鳥取県〕

波多の台高原

この高原は標高 900 m で、鳥取と岡山の両県にまたがる草原地帯であり、付近には籠山 (905.5 m) などがある。この地域のスゲ類は22種を採集した。

広留野高原

この高原は標高 800 m で、扇ノ山 (1309.8m) の山麓にひろがる草原地帯であり、付近には陣鉢山 (1213m)・氷ノ山 (1510.1 m) などがある。この地域のスゲ類は37種 1 変種を採集した。

枅水高原

この高原は大山 (1711m) の西の裾野で、標高 750 m の草原地帯である。この地域のスゲ類は29種 1 変種を採集した。

〔島根県〕

三瓶高原

この高原は標高約 400 m で、親三瓶 (1126m)・女三瓶 (957m)・子三瓶 (961m)・孫三瓶 (907 m) など三瓶山の山麓にあり、牛馬の放牧地となっている西の原・東の原・北の原など広い草原地帯である。この地域のスゲ類は34種 3 変種を採集した。

三井野原高原

この高原は標高 730 m で、ゆるやかな傾斜の続く草原地帯であり、付近には仏山 (1012 m)・三国山 (1004.1m) などがある。この地域のスゲ類は26種 2 変種を採集した。

〔広島県〕

冠高原

この高原は標高約 800 m で、冠山 (1339m) の裾野にあるなだらかな草原地帯である。この地域のスゲ類は29種 2 変種を採集した。

七塚原高原

この高原は標高約 320 m で、放牧地となっているなだらかな草原地帯である。この地域のスゲ類は16種 2 変種を採集した。

八幡高原

この高原は泥炭層と広大な湿原のある標高約 800 m の草原地帯で、放牧地もあり、付近

には北に大佐山 (1068.9 m), 東に掛頭山 (1126.1 m)・臥竜山 (1223.4 m), 南に深入山 (1153m)・聖山 (1113.2m) などの山群に囲まれている。この地域のスゲ類は33種 1変種を採集した。

〔山口県〕

秋吉台

この高原は標高200~400mのカルスト高原で、長者ガ森以外は広々とした草原地帯であり、台上のスゲ類は7種を採集した。

寂地高原

この高原は標高500~700mで、寂地山(1316m)の山麓にあり、付近には小五郎山(1161.7m)・鬼ガ城山 (1030.9m)・羅漢山 (1109.1 m) などがある。この地域のスゲ類は29種 3変種を採集した。

スゲ属植物目録

各高原地域で採集したスゲ類は次の通りであり、これらの標本は岡山理科大学生物学教室の標本室に保存されている。

1. *Carex aphanolepis* Fr. et Sav. (エナシヒゴクサ)
三瓶, 広留野.
2. *C. bixensis* Fr. (マツバスゲ)
冠.
3. *C. blepharicarpa* Fr. (ショウジョウスゲ)
恩原, 冠, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡, 吉井.
4. *C. bostrychostigma* Maxim. (ヤマジスゲ)
吉備, 高清水, 広留野, 枳水.
5. *C. capillacea* Boott (ハリガネスゲ)
広留野.
6. *C. ciliato-maginata* Nakai (ケタガネソウ)
吉備, 七塚原, 八幡.
7. *C. confertiflora* Boott (ミヤマシラスゲ)
冠.
8. *C. conica* Boott (ヒメカンスゲ)
秋吉台, 恩原, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡, 吉井.
9. *C. curvicollis* Fr. et Sav. (ナルコスゲ)

- 恩原, 冠, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 日本原, 波多^の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
10. *C. daisenensis* Nakai (ダイセンスゲ)
黒岩, 三瓶, 広留野.
11. *C. dickinsii* Fr. et Sav. (オニスゲ)
寂地, 広留野, 八幡.
12. *C. dimorpholepis* Steud. (アゼナルコ)
吉備, 三瓶, 波多^の台, 広留野.
13. *C. dispalata* Boott (カサスゲ)
恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多^の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
14. *C. dispalata* Boott var. *takeuchii* Ohwi (キンキカサスゲ)
日本原.
15. *C. dissitiflora* Fr. (ミヤマジュズスゲ)
広留野.
16. *C. doniana* Spreng. (シラスゲ)
黒岩, 三瓶, 寂地, 日本原, 波多^の台, 広留野, 枡水.
17. *C. fernaldiana* Lév. et Van. (イトスゲ)
黒岩, 寂地, 八幡.
18. *C. flabellata* Lév. et Van. (ヤマテキリスゲ)
恩原, 冠, 寂地, 高清水, 蒜山.
19. *C. foliosissima* Fr. Schm. (オクノカンスゲ)
恩原, 寂地, 高清水, 八幡.
20. *C. forficula* Fr. et Sav. (タニガワスゲ)
冠, 寂地, 波多^の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 八幡.
21. *C. gibba* wahlenb. (マスクサ)
秋吉台, 恩原, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多^の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 吉井.
22. *C. hakonensis* Fr. et Sav. (コハリスゲ)
冠, 三瓶, 高清水, 広留野, 枡水, 八幡, 吉井.
23. *C. heterolepis* Bunge (ヤマアゼスゲ)
恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多^の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
24. *C. impura* Ohwi (ヒルゼンスゲ)
蒜山.

25. *C. incisa* Boott (カワラスゲ)
恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡.
26. *C. ischnostachya* Steud. (ジュズスゲ)
恩原, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 三井野原, 八幡, 吉井.
27. *C. japonica* Thunb. (ヒゴクサ)
黒岩, 三瓶, 高清水, 日本原, 蒜山, 枡水, 三井野原, 八幡.
28. *C. kiotensis* Fr. et Sav. (テキリスゲ)
黒岩, 三瓶, 高清水, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡.
29. *C. lanceolata* Boott (ヒカゲスゲ)
秋吉台, 恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
30. *C. leucochlora* Bunge (アオスゲ)
秋吉台, 恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
31. *C. macroglossa* Fr. et Sav. (コジュズスゲ)
恩原, 冠, 三瓶, 高清水, 枡水, 三井野原.
32. *C. maculata* Boott (タチスゲ)
冠, 吉備, 三瓶, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
33. *C. maximowiczii* Miq. (ゴウソ)
恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三井野原, 八幡, 吉井.
34. *C. mitrata* Fr. var. *aristata* Ohwi (ノゲヌカスゲ)
吉備, 三瓶, 寂地, 日本原.
35. *C. miyabei* Fr. (ピロウドスゲ)
蒜山.
36. *C. mollicula* Boott (ヒメシラスゲ)
黒岩, 高清水, 波多の台, 八幡.
37. *C. morrowii* Boott (カンスゲ)
恩原, 冠, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 三井野原, 八幡.
38. *C. multifolia* Ohwi (ミヤマカンスゲ)
恩原, 冠, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 日本原, 波多の台, 蒜山, 広留野, 枡水, 三

井野原, 八幡.

39. *C. nakiri* Ohwi (ナキリスゲ)

秋吉台, 恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 日本原, 波多の台, 萩山, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡, 吉井.

40. *C. nervata* Fr. et Sav. (シバスゲ)

秋吉台, 恩原, 冠, 吉備, 三瓶, 高清水, 七塚原, 日本原, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡, 吉井.

41. *C. nubigena* Don var. *franchetiana* Ohwi (ツクシミノボロスゲ)

冠, 吉備, 三瓶, 寂地, 七塚原, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡.

42. *C. omiana* Fr. et Sav. (ヤチカワズスゲ)

冠, 三瓶, 萩山, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡, 吉井.

43. *C. otaruensis* Fr. (オタルスゲ)

恩原, 冠, 寂地, 高清水, 広留野, 枳水.

44. *C. pachygyna* Fr. et Sav. (ササノハスゲ)

三瓶, 寂地, 日本原, 広留野, 吉井.

45. *C. phacota* Spreng. var. *gracilispica* Kükenth. (ヒメゴウソ)

恩原, 冠, 三瓶, 寂地, 高清水, 七塚原, 萩山, 三井野原.

46. *C. pisiformis* Boott (ホンモンジスゲ)

冠.

47. *C. pocilliformis* Boott (ヒメモエギスゲ)

吉備, 三瓶, 寂地, 七塚原, 日本原, 吉井.

48. *C. poculisquama* Kükenth. (アカネスゲ)

秋吉台.

49. *C. reinii* Fr. et Sav. (コカンスゲ)

恩原, 冠, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 波多の台, 広留野, 枳水, 八幡.

50. *C. rhizopoda* Maxim. (シラコスゲ)

冠.

51. *C. rugata* Ohwi (クサスゲ)

三瓶, 寂地, 高清水, 広留野, 三井野原, 八幡, 吉井.

52. *C. scabriculumis* Ohwi (フサナキリスゲ)

冠, 三瓶, 寂地, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡.

53. *C. shimidzensis* Fr. (アズマナルコ)

黒岩, 三瓶, 萩山, 広留野, 枳水, 三井野原, 八幡, 吉井.

54. *C. siderosticta* Hance (タガネソウ)

恩原, 冠, 吉備, 黒岩, 三瓶, 寂地, 高清水, 日本原, 波多の台, 萩山, 広留野, 枳

水，三井野原，八幡。

55. *C. sikokiana* Fr. et Sav. (ベニイトスゲ)

冠，吉備，寂地，日本原。

56. *C. stenostachys* Fr. et Sav. (ニシノホンモンジスゲ)

恩原，冠，吉備，黒岩，三瓶，寂地，高清水，七塚原，日本原，波多の台，蒜山，広留野，枅水，三井野原，八幡，吉井。

57. *C. thunbergii* Steud. (アゼスゲ)

恩原，冠，吉備，黒岩，三瓶，高清水，七塚原，日本原，波多の台，蒜山，広留野，枅水，三井野原，八幡，吉井。

58. *C. transversa* Boott (ヤワラスゲ)

広留野。

59. *C. vesicaria* L. (オニナルコスゲ)

冠。

考察および結言

中国地方産のスゲ類の種数は、筆者の採集調査で、1975年8月現在、99種12変種（岡山県：63種4変種，島根県：59種4変種，鳥取県：62種5変種，広島県：76種8変種，山口県：74種7変種）を確認した。この中で高原地域に生育するスゲ類について、いままでに総括的な文献がないので、一般に中国地方で高原と呼ばれている地域の採集調査を検討した。その結果、未調査の高原もあるが、55種4変種を確認することができた。調査された高原で、スゲ類の種数は三瓶・高清水・広留野・八幡などは30種以上，黒岩・寂地・蒜山，枅水・三井野原などは20種以上を採集された。しかし地形的な環境条件の影響による秋吉台は7種であった。一般に観光的に開発度の大きい地域ほど、即ち人為的な要素の影響が大きい高原では、スゲ類の種数が少ないように思われる。中国地方の高原で、出現度の高いスゲ類はアオスゲ・カサスゲ・ナキリスゲ・ヒカゲスゲの100%，カワラスゲ・ゴウソ・ニシノホンモンジスゲ・ヒメカンスゲ・ヤマアゼスゲの94%，アゼスゲの88%，シバスゲ・ジュズスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・ナルコスゲ・マスクサの82%などである。またこの地方の高原で、人家付近の地域では、路傍にアオスゲ・カワラスゲ・ジュズスゲ・マスクサ，溪畔にアゼスゲ・カサスゲ・ゴウソ・タチスゲ・ヤマアゼスゲなど、いわゆる人里植物に属するスゲ類と思われる。草原地域ではシバスゲ・ショウジョウスゲ・タガネソウ・ツクシミノボロスゲ・ヒカゲスゲ・ヒメゴウソなど，林縁地域ではアズマナルコ・カンスゲ・コカンスゲ・ナキリスゲ・ヒゴクサ・ヒメカンスゲ・ミヤマカンスゲなどが生育する。特にショウジョウスゲは溪畔や草原地域に広く生育していた。さらに中部地方の中信高原（霧ヶ峰・蓼科など）や上信越高原（軽井沢・志賀・菅平など）と比較す

れば、ツクシミノボロスゲがミノボロスゲに、ニシノホンモンジスゲがミチノクホンモンジスゲに入れかわって生育しているなど、興味深い多くの問題があり、中国地方の高原には生育しないオオカサスゲ・オオカワズスゲ・タテヤマスゲ・ヌマクロボスゲ・ハガクレスゲ・ヒメスゲ・ホロムイスゲ・ミタケスゲ・ミチノクホンモンジスゲ・ミノボロスゲなど数種がある。なお中部地方の高原については別稿で報告したい。今回の調査結果は、中国地方の高原に生育するスゲ類についての手がかりとなった。今後は未調査地域の採集調査をして、高原におけるスゲ類の生態や分布を明らかにしたい。

参 考 文 献

- 秋山茂雄 (1955) 極東亜産スゲ属植物。札幌, 北大。
 大井次三郎 (1965) 日本植物誌。東京, 至文堂。
 岡本 香 (1965) Taxonomic study of the Carices in the western Honshu of Japan. 岡山理科大学紀要 1: 1—105。
 山口自然研究会編 (1965) 山口の自然。大阪, 六月社。
 今村外治・他 (1966) 広島 naturally。大阪, 六月社。
 近藤源一 (1969) 岡山県・郷土資料事典。東京, 人文社。
 ——— (1970) 山口県・郷土資料事典。東京, 人文社。
 岡本 香 (1970) 岡山県産スゲ属植物。岡山理科大学紀要 6: 133—154。
 ——— (1971) 島根県産スゲ属植物。岡山理科大学紀要 7: 93—119。
 ——— (1972) 鳥取県産スゲ属植物。岡山理科大学紀要 8: 11—33。
 岡 国夫・他編 (1972) 山口県植物誌。山口, 山口県植物誌刊行会。
 近藤源一 (1973) 島根県・郷土資料事典。東京, 人文社。
 ——— (1973) 鳥取県・郷土資料事典。東京, 人文社。
 ——— (1973) 広島県・郷土資料事典。東京, 人文社。

The *Carex* species of plateaus in the Chugoku district

Kaori OKAMOTO

(Department of Biology, Okayama College of Science, Okayama, Japan.)

Summary

The present study was designed to know the flora and distribution of *Carex* species in the plateau of Japan. The collection and investigation of *Carex* species in the Chugoku district was carried out during the last few years. As a result, 55 species and 4 varieties of *Carex* was recognized. *Carex dispalata*, *C. lanceolata*, *C. leucochlora* and *C. nakiri* showed a higher frequency in the plateau of the Chugoku district.